

## 案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	マラウイ共和国
2. 案件名	マラウイ共和国における教師の専門職学習コミュニティネットワーク構築プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	マラウイでは 1994 年の初等教育の無償化に伴い、初等中等教育の就学者数が増加した一方、有資格教員の不足による教育の質の低下が問題となっている。こうした状況を受け、JICA は 2004 年から現職教員研修の拡充に取り組んできた。そこでは、知識伝達型の授業から、探究的な授業への転換が目指されている。しかしながら、知識伝達型の授業は多くの国において支配的な教育として行われてきており、その転換は容易ではなく、21 世紀における教育改革の課題となってきている。
4. プロジェクト目標	ナリクレクラスターの教員が、教師の学びあいの場（プロフェッショナルラーニングコミュニティ）の意義を理解し、自発的に取り組み始める。
5. 対象地域	リロングウェ県ナリクレ地域
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	①ナリクレ附属学校の教員、②ナリクレクラスターに属する学校の教員
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ナリクレクラスターにおいて、学校や学年、教科等を超えた教師の学びあい(mutual learning activity)を通じた教師間の協働関係が強化される。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1.1. ニーズ調査を実施する。</li> <li>1.2. ナリクレクラスター校のコーディネーターの学び合いの場を形成する。</li> <li>1.3. ナリクレクラスターメンバーの学び合いの場を形成する。</li> <li>1.4. 各クラスター校での学び合いの場を形成する。</li> <li>1.5. ナリクレクラスターラウンドテーブルを実施する。</li> <li>1.6.</li> </ol> </li> <li>2. ナリクレクラスターで実施される授業研究に教師の学びあいの視点が取り込まれ、質が向上する。 <ol style="list-style-type: none"> <li>2-1. ナリクレ附属校での授業研究を強化する。</li> <li>2-2. ナリクレクラスター校での授業研究を強化する。</li> <li>2-3. 授業研究に関する実践記録集成を作成する。</li> </ol> </li> </ol>
8. 実施期間	2022 年 12 月～2024 年 12 月
9. 事業費概算額	9,996,800 円
10. 現地カウンターパート	ナリクレ教員養成大学及びナリクレ附属学校
II. 実施団体の概要	
1. 団体名	国立大学法人 福井大学 総合教職開発本部
2. 活動内容	高等教育、人材育成、研究、社会貢献、国際協力など